③　技術提案評価項目（加算点用）　技術提案評価項目（加算点用）は以下のとおりである。
ア　施工管理に関する更なる工夫
イ　工程管理に関する更なる工夫
ウ　品質・出来形管理に関する更なる工夫
エ　安全管理に関する更なる工夫

⑵　落札者の選定
①　総合評価の方法　落札者の選定方式は、技術提案書の内容が入札説明書等で示される要件を満足し適正と認められる場合、標準点の100点が付与され、「４⑵③の技術提案評価項目（加算点用）」に応じた最大30点の加算点を加えて、入札価格で除した数値（以下「２次評価値」という。）によって決定する総合評価方式とする。
②　選定方式
ア　技術提案書に基づき予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した技術提案者のうち、技術提案書及び入札価格から「４⑵①総合評価の方法」によって得られた２次評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、２次評価値が最も高い者を落札者とする。
イ　アにおいて、２次評価値が最高となる者が２者以上あるときは、その中で最も入札価格が低い者を落札者とする。入札価格も同じ場合には、くじ引きにより落札者を決定する。
③　技術提案評価項目（加算点用）　技術提案評価項目（加算点用）は４⑴③ア～エと同様とする。

５　入札手続等
⑴　担当部局　〒141―0032 東京都品川区大崎一丁目６番３号　首都高速道路株式会社　東京建設局　総務・経理グループ　電話03―5434―7836（ダイヤルイン）
⑵　入札説明書等の交付期間、場所及び方法
入札説明書、関連する設計図面等を競争参加希望者に有償で直接交付する。
①　交付期間　平成23年３月22日（火）から平成23年４月22日（金）までの毎日（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第１条に規定する行政機関の休日を除く。以下同じ。）、午前10時から午後４時までの時間のうち、正午から午後１時を除く時間。ただし、平成23年３月22日（火）は午後１時以降とする。
②　交付場所　〒105―0001 東京都港区虎ノ門三丁目10番11号（虎ノ門ＰＦビル）３階　首都高技術株式会社　企画部　企画課　電話03―3578―5757（代表）
⑶　競争参加資格確認申請書の提出期間、場所及び方法　平成23年３月23日（水）から平成23年３月31日（木）までの毎日、午前10時から午後４時までの時間のうち、正午から午後１時を除く時間。５⑴に示す担当部局まで持参すること。
⑷　１次最終技術提案書及び工事費内訳書の提出期限及び場所　提出期限は平成23年５月10日（火）午後４時までとする。提出場所は５⑴に同じ。
⑸　入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法
①　入札日時及び場所　平成23年６月17日（金）午後２時00分（ただし、郵送による入札の受領期限は、平成23年６月16日（木）午後４時）５⑴に示す担当部局まで持参又は郵送すること。
②　開札日時及び場所　平成23年６月17日（金）午後２時00分、５⑴に示す担当部局にて行う。
③　入札及び開札の日時は変更となる場合がある。
⑹　上記⑸③に掲げる他、競争性を確保するため、当社の判断により手続を中止または中断する場合がある。

６　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金
①　入札保証金　免除
②　契約保証金　納付
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、競争参加資格確認申請書若しくは技術提案書等に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　手続きにおける交渉の有無　有
⑸　契約書作成の要否　要
⑹　本工事に直接関連する他の工事の請負契約を本工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無
⑺　関連情報を入手するための照会窓口　上記５⑴に同じ。
⑻　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格の認定（再認定）を受けていない者も上記５⑶により競争参加資格確認申請書を提出することができるが、競争に参加するためには、２次審査を受ける技術提案者の選定の時までに当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⑼　詳細は入札説明書による。

７　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Keiichiro Hashimoto, President of Metropolitan Expressway Company Limited
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Construction Work of the tunnel emergency facilities at the Central Circular Shinagawa Route
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 4 : 00 P.M. 22 April 2011
⑸　Time-limit for the submission of tenders : 2 : 00 P.M. 17 June 2011 (Tenders submitted by mail : 4 : 00 P.M. 16 June 2011) (Note that this may be subject to change)
⑹　Contact point for tender documentation : Accounting and General Affairs Group, Tokyo Construction Bureau, Metropolitan Expressway Company Limited, 1―6―3, Osaki, Shinagawa-ku, Tokyo 141―0032, TEL 03―5434―7836

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成23年３月22日
国立大学法人東北大学理事　植木　俊哉
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　04
○第12号
１　調達内容
⑴　品目分類番号　24
⑵　導入計画物品及び数量
三次元アトムプローブシステム　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　平成23年度９月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
１．飛行時間型（Time-Of-Flight）質量分析器を備えたイオン検出システム
⑴　高速位置敏感型ディレイライン検出器を有しており、一秒当たり３万個以上のイオンの検出が可能であり、かつサブナノメートルの空間解像度でＸ-Ｙ方向の位置情報が得られること。
⑵　収差補正型広角リフレクトロン（エネルギー補償器）を有しており、標準アルミニウム試料を7.5kV以上で測定した場合に150nm径以上の視野が得られること。
⑶　イオン飛行距離350㎜以上の質量分析器を有し、１amu～200amuを含む範囲以上の質量を分析でき、かつ標準アルミニウム試料を５kV以上で測定した場合のＡ127＋ピークの質量分解能は１：1000以上（ＦＷＨＭ）が得られること。
２．電界蒸発システム
⑴　試料先端からのイオンの電界蒸発を発生させるためのベース電圧として高電圧電源を有し、試料（試料ステージ）に15kV以上のＤＣ電圧を印加できること。
⑵　試料先端に電界を集中させ電界蒸発に必要な印加電圧を低減し、かつ質量分解能及び測定視野を広げることができる局所電極を有すること。